

向こう 3 か月の天候の見通し

北陸地方 12 月～2 月

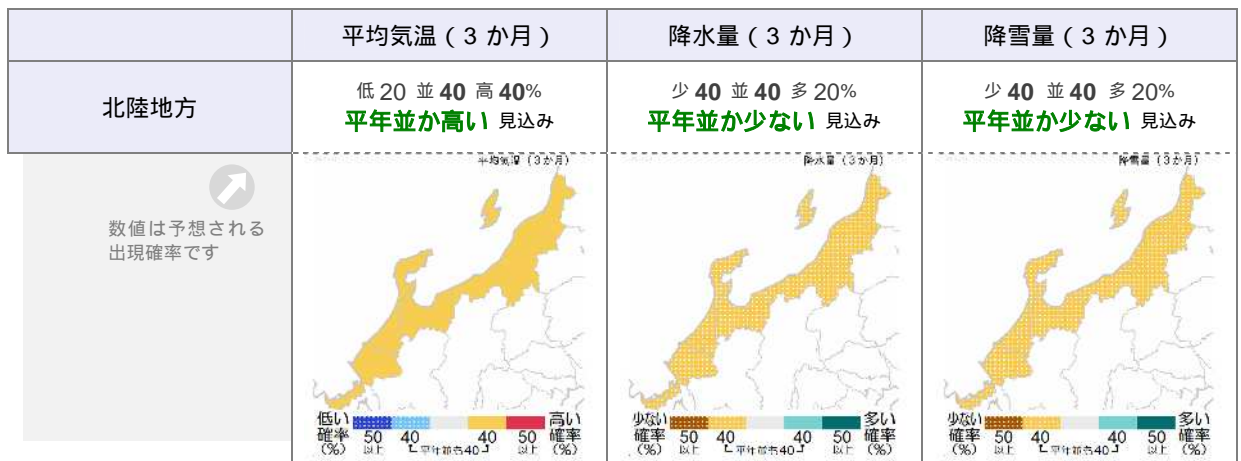
新潟地方気象台

予報のポイント

- 北からの寒気や冬型の気圧配置の影響を受けにくく、向こう 3 か月の気温は平年並か高いでしょう。また、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、向こう 3 か月の降水量・降雪量ともに平年並か少ない見込みです。
- 月別の降雪量は、12 月から 2 月の各月ともに、平年並か少ない見込みです。

この時期の天候に影響の大きい北極振動の予想は難しく、現時点では考慮できていませんので、予報には不確実性があります。常に最新の 1 か月予報等をご覧ください。

3 か月の平均気温・降水量・降雪量


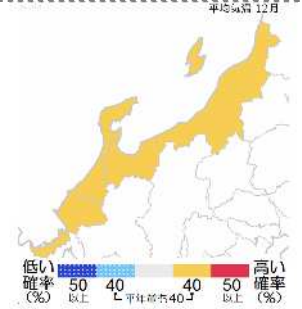
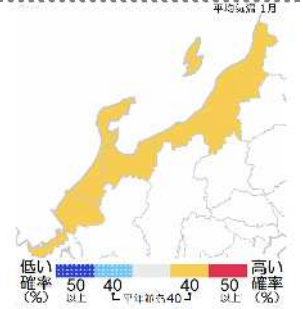
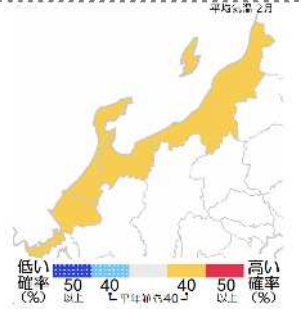

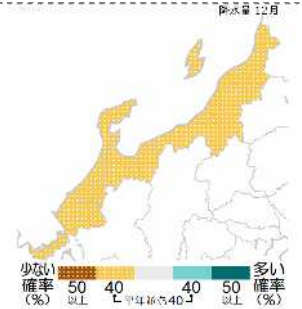
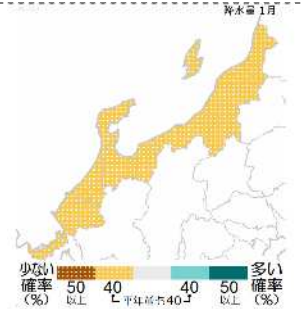
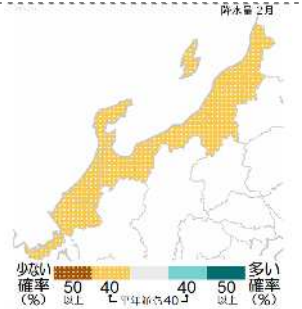


月別の天候

12 月	1 月	2 月
寒気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。	寒気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。	寒気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。

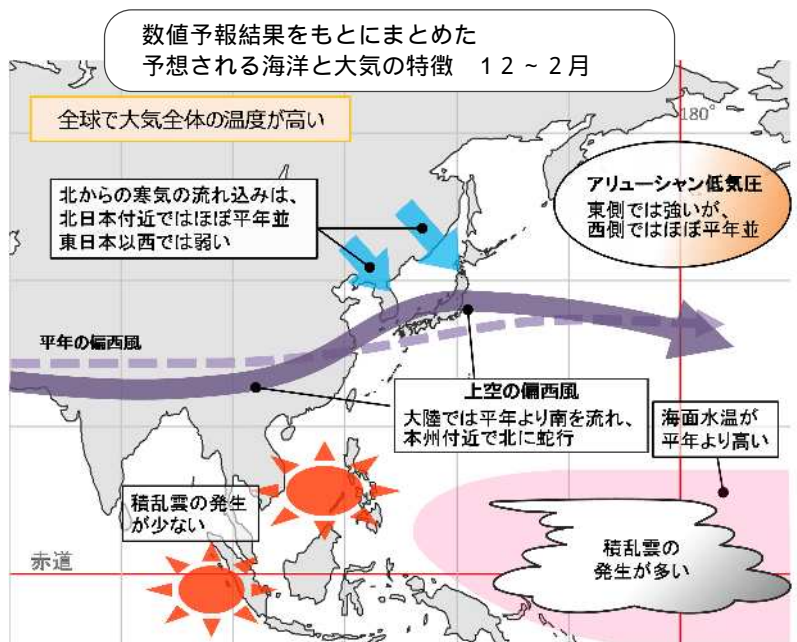
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量

	平均気温 12月	平均気温 1月	平均気温 2月
北陸地方	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
 数値は予想される 出現確率です			
	降水量 12月	降水量 1月	降水量 2月
	北陸地方	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み
 数値は予想される 出現確率です			

予想される海洋と大気の特徴

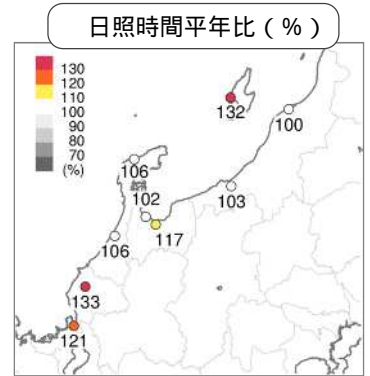
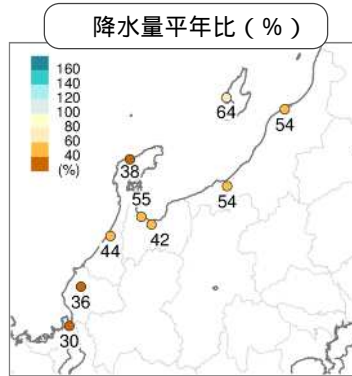
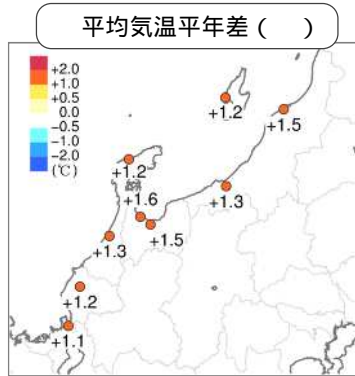
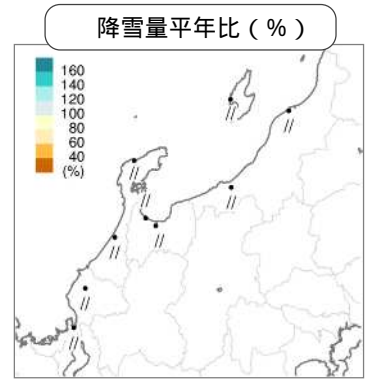
- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が続く見込みです。ニューギニアの東から太平洋東部で海面水温が平年より高く、積乱雲の発生が多い見込みです。一方、インド洋東部からフィリピン付近では、積乱雲の発生が少ないでしょう。
- 上空の偏西風は、大陸では平年より南を流れる一方、本州付近で北に蛇行し、東日本以西では北からの寒気の流れ込みが弱く、沖縄・奄美では低気圧や前線の影響を受けやすい見込みです。
- また、アリューシャン低気圧の強さは、北日本に近い西側ではほぼ平年並で、北日本への寒気の流れ込みはほぼ平年並の見込みです。



今月の天候経過（実況） 11 / 1 ~ 20

低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は短い周期で変わりました。

なお、平年では平地での降雪量が少ない時期ですので、右の降雪量平年比の図では、いずれの地点でも平年比が算出できません。



（実況）11/1 ~ 20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
北陸地方	+1.3	46%	113%	/ / %

参考データ

平年並の範囲

	平均気温 3 か月	平均気温 12 月	平均気温 1 月	平均気温 2 月
北陸地方	平年差：-0.1 ~ +0.3	平年差：-0.1 ~ +0.6	平年差：-0.1 ~ +0.3	平年差：-0.6 ~ +0.5
新潟	3.2 ~ 3.8	4.9 ~ 5.8	2.0 ~ 2.8	2.0 ~ 3.2

	降水量 3 か月	降水量 12 月	降水量 1 月	降水量 2 月	降雪量 3 か月
北陸地方	平年比：94 ~ 104%	平年比：86 ~ 107%	平年比：91 ~ 106%	平年比：85 ~ 115%	平年比：74 ~ 100%
新潟	494.8 ~ 546.2mm	178.3 ~ 256.0mm	163.3 ~ 204.5mm	99.3 ~ 127.5mm	135 ~ 238cm

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11 ~ 20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

晴れ日数と降水日数の平年値

	12 月		1 月		2 月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
新潟	6.2 日	21.7 日	5.3 日	21.5 日	7.3 日	17.3 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40 % 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が 50% 以上	高い（多い）見込み
（20 : 40 : 40）	平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
（40 : 30 : 30）（30 : 40 : 30）（30 : 30 : 40）	ほぼ平年並の見込み
（40 : 40 : 20）	平年並が低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が 50% 以上	低い（少ない）見込み